

## なんだ・かんだ

### ◆ ベトナム ◆

9/18から9/20までの3日間メーカーの代理店会でベトナムのホーチミン市へ行ってまいりました。

車はトヨタ・ホンダ、バイクはホンダ・ヤマハ、テレビはソニー・東芝、調味料は味の素、トイレはTOTO、INAXと日本製が溢れています。物価は日本の1/10~20程度でしょうか。米:約35円/Kg フォーボー(米の麺):46円/杯 フランスパン7円 市内バス:33円/回程度とのことです。最低賃金は約6,000円/月。実際はホーチミン市内(人口800万人でベトナム最大の都市)では1.5万円程度ないと生活できないと言っていました。

市内は兎に角バイク・バイク・バイク。70cc以下は免許がいらないと言うことで、交通ルールはあるのか?無いのか?私にはとても運転できません!何せ信号がほとんど無い。理由は渋滞になるからだとか?交差点は大抵が左回りのロータリーになっていて、入ってきた車は回りながら目的の道路へ右方向へ出て行く仕組み。しかし、一番左の車線から無理矢理出て行く車そして大量のバイクが入り乱れ、譲り合いなのか?頭を出したやつが勝ちなのか?中国よりもひどい交通事情でした。交通事故の8割がバイク事故だそうです。

国民性は至って真面目であるという印象でした。バイク事故を無くそうと、昨年12月にヘルメット着用が義務づけられたところ、着用率は99%。訪問した日系の工場の工場長の話でもワーカーの入社1ヶ月を過ぎた後の定着率も良く、素直。親日家が多く非常にやりやすい。中国ではこうはいかないだろうとのことでした。

日本に留学経験のある従業員が、ベトナム人は日本が好きである。日本人は言ったことは守るけれど、台湾・韓国・中国人は守らないから嫌い。と言っていたのが印象的でした。

ベトナムの印象は、例えて言うなら、日本の30年代の初め、バイクで田んぼまで行き、水牛を牽いて田を耕し、携帯電話で電話をする。通りにはベンツやレクサスが走り、都会ではマンションが建ち液晶テレビが売れている。日本では異常な時代の流れに感じますが、ベトナムではこれが正常なのでしょう。今はインフレ率が20%程度に達し、国は金融引き締めに動いています。経済成長率が8%から6%に落ちても、インフレ抑制を図るとのことです。

数年前に中国へ行った時も感じたのですが、兎に角国民に勢いを感じました。BRICSの後はVISTA。ベトナムは資源も豊富です。何年か後には大変な経済発展を遂げているだろうと確信しました。

最後に戦争証跡記念館で、枯れ葉剤による多くのベトナム人の子供達の奇形の子供達の写真を見て、戦争の恐怖と残酷さを改めて感じ、二度とこの様なことがない様に祈りました。



## 景気低迷何のその

暑さ寒さも彼岸まで。本当に涼しくなりました。

昨年と同じフリースを挨拶文の中に書きましたが、読み返してみますと、ちょうど昨年8月の中頃に米国でサブプライム問題が原因で株が大幅に下落し、将来に不安を感じているが何をしたらよいか分からないという様な事を書いていました。

あれから一年事態は更に更に深刻になっています。まさかのリーマンブラザーズの破産法の適用申請。そしてAIGもリーマンの二の舞かという状況の中、公的資金が注入され取りあえず大事には至らなかったものの、今後何があるか分からない状況です。米国の経済が収縮し、欧州そして中国を初めアジアの新興国も影響を受けています。輸出頼みの我が国経済に影響がないはずはありません。

しかし、一番いけないのは経営者がマインドを落とすことだと思います。心配していても仕方ありません。やるべき事を粛々とこなし、「俺だけは」と言いつつ気持ちでやっています。来年は待望の新人社員も入るし頑張るぞ!

代表取締役 服部 徹一郎

## 社員紹介

### ● 芹澤 達也 ●

今回の社員紹介は、入社3年目総務部の芹澤が再度登場です。

総務グループの芹澤達也と申します。縁あって当社に入社して、早いもので今年の5月で丸2年が経ちました。妻と小学校2年生の娘、そして一歳三ヶ月になります息子の4人家族です。以前は東京の練馬区に住んでいましたが、家の事情で故郷であります沼津に20年ぶり戻ってまいりました。生まれも育ちも東京の妻と娘は、最初なかなか沼津の生活になじめなかったのですが、最近では「だらあ〜!」を連呼して笑っております。

そんな娘にせがまれ先日、夏休み映画「崖の上のポニョ」をみてきました。20代の頃にはアニメーション制作の仕事をしてきた事もあり、満更でもない私は久しぶりに映画館に足を運びました。昨今のアニメと言えばCGを駆使した作品が全盛の中、手書きによる子供達の細かな動きや表情、そして絶妙な色づかい……正に動く絵本と言った感じで、久しぶりに宮崎作品に触れ懐かしさを感じました。「崖の上のポニョ」は、流血シーンもなければ、何かを手に入れるための犠牲もなく、強いメッセージ性も感じることなく、穏やかに安心して子供と見ることが出来ます。皆さんも童心に帰って映画館に足を運んでみてはいかがでしょうか。



## ■ 衣替え クールビズからウォームビズ ■

10月1日は衣替えです。環境省では地球温暖化防止の為、暖房時のオフィスの室温を20℃にすることを呼びかけています。寒い時には着る。過度に暖房機に頼らない。そんな原点に立ち返り、暖房に頼りすぎず、働きやすく暖かく格好良いビジネススタイルが「ウォームビズ」ということです。大手スーパーのイオンも11月から社員にフリースを着せることにより暖房温度を3℃下げ20℃にすることを新聞に発表しています。当社では制服としての防寒着はありませんが、各自厚着をしてウォームビズを実施いたします。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方につきましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/